

株式会社城南進学研究社 第42期 報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社は第42期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）を終了いたしましたので、その概要についてご報告申し上げます。

当期において当社グループは、総合教育ソリューション企業として一層の成長・拡大を図るため、積極的にサービス開発とその事業化を行うとともに、管理業務の整理やDX化など経営の効率化を推進し、収益構造改革に取り組んでまいりました。

また、中期経営計画(2023～2025年度)で掲げた“付加価値の高い幼少教育事業の確立”を促進するため、2023年4月には、乳幼児教育ブランドの相互展開等を目的として株式会社明光ネットワークジャパンと、同年6月には、株式会社りんご塾と、算数オリンピックメダリストを多数輩出する「りんご塾」について、その展開をさらに加速させるため業務提携契約を締結し、コンテンツの共同開発及び相互提供の協議を行ってまいりました。これらの施策により、売上減少を補うには至っていないものの、営業利益においては黒字化を達成いたしました。

幼少教育部門では、子会社である株式会社城南ナーサリー及び株式会社城南フェアリー等の保

育園事業の売上増加により前期を上回る売上高となりました。

個別指導塾「城南コベッツ」及び映像授業教室「河合塾マナビス」においては、総合型選抜入試志願者の増加等による在籍者数の低下等が影響し、前年同期を下回る売上高となりました。

デジタル教材・ソリューション部門では、オンライン学習教材「デキタス」が全国の小中学校や学童保育・スポーツクラブ等のほか、複数の自治体で不登校児への学習サポート用教材としての利用が拡大しておりますが、昨年度までのEdTech導入補助金が終了したことから、前期と比べ売上高が下回ることとなりました。

スポーツ部門においては、株式会社久ヶ原スポーツクラブにおいて、スイミングクラブが安定した在籍者数で推移するとともに、オンライン学習教材「デキタス」など、運動と勉強を掛け合わせたサービスの提供により、他のスポーツクラブとの差別化を図っており、前期を上回る売上高となりました。

このような事業活動の結果、当期における売上高は5,851百万円、営業利益は30百万円、経常利益は40百万円となりました。なお、親会社に帰属する純損失につきましては、資産除去債務の積み増しに伴う減損損失を計上したことなどから122百万円となりました。

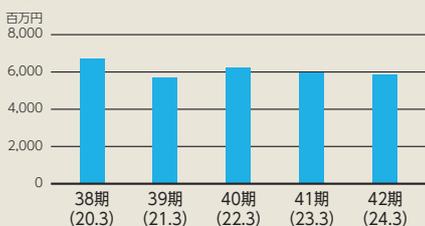
株主の皆様におかれましては、何卒より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



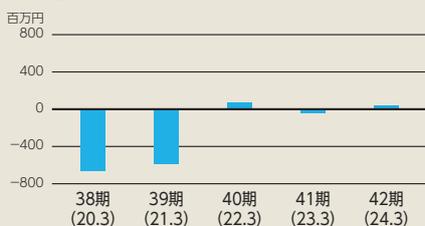
代表取締役社長CEO
下村 勝己

Financial Highlights 連結財務ハイライト

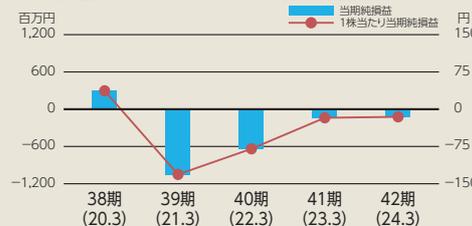
売上高



経常損益



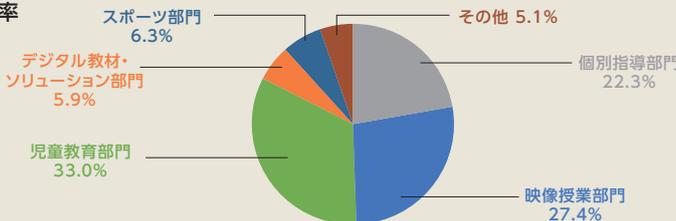
当期純損益及び1株当たり当期純損益



純資産額及び1株当たり純資産額



商品別売上高比率



企業ビジョンの実現に向けて (JOHNAN SUCCESS LOOPについて)

～能力開発のLeading Companyへ～

JOHNAN SUCCESS LOOPとは、ステークホルダーの価値を高める活動としてのクレドを中心に、ヴィジョンを実現するために、「学びをアップデートせよ」という企業理念と「生徒第一主義の実践」という経営理念を実践し、中期経営計画をはじめとする経営計画を実行する、という経営循環モデルです。

■VISION

城南進研グループは、総合教育ソリューション企業として、たくましい知性、しなやかな感性を育む能力開発のLeading Companyとなります

■企業理念

学びをアップデートせよ

■経営理念

生徒第一主義の実践



JOHNAN SUCCESS LOOP

□VISION

未来のありたい姿

□企業理念

最も重要視する価値観・考え方

□経営理念

「どう経営していくか」という宣言

□経営計画

理念を実現し VISION に向かうプラン

	乳幼児	小学生	中学生	高校生	高卒生	大学生	社会人
本社	城南ルミナ保育園	●					
	Kubotaのうけん	●					
	アタマGYM	●					
	ズー・フォニックス・アカデミー	●	●				
	放課後ホームステイ E-CAMP		●				
	りんご塾	●	●				
	デキタス		●	●			
	城南コベッツ		●	●	●	●	
	城南推薦塾				●		
	城南医志塾				●	●	
	河合塾マナビス				●		
グループ会社	株式会社久ヶ原スポーツクラブ	●	●	●	●	●	●
	株式会社城南ナーサリー	●					
	株式会社城南フェアリー	●					
	株式会社城南KIDS		●				
	株式会社リンゴ・エル・エル・シー				●	●	●
	株式会社アイベック			●	●	●	●
株式会社イオマガジン						●	

NEWS&TOPICS

「城南ブレインパーク」が、「未来」を生き抜く力をつける児童教育の総合型スクール「キッズブレインパーク」としてリニューアルオープン

「くぼたのうけん」は、「Kubotaのうけん」「アタマGYM」としてリニューアル

育脳×STEAM教育の複合型スクールとして、2020年にオープンした「城南ブレインパーク」が、2024年4月より、「キッズブレインパーク」として装いも新たにリニューアルしました。「自ら学び・自ら考える子を育てる」という理念はそのままに、「未来」を生き抜く力をつける児童教育の総合型スクールとして、7個あったブランドを13個に増加。「城南ブレインパーク」のメインブランドであった0歳からの育脳教室「くぼたのうけん」が、親子教室「Kubotaのうけん」と幼児教室「アタマGYM」にリニューアルするほか、新たに英語教室「こども英語クラブ」やアート×プログラミング「キッズティンカリング」なども加わります。

今まで東京と千葉で展開していた校舎も、今後は東京・神奈川・埼玉・千葉を中心に全国展開を予定。より多くのお子さまに、学びの場を提供してまいります。

0歳からの親子教室

Kubotaのうけん

思考力を鍛える幼児教室

アタマGYM

算数教室「りんご塾」の展開

算数オリンピックを目指す子どものための「りんご塾」、算数人気の高まりを受けてライセンス提供事業拡大へ

「りんご塾」は、幼児から小学生までを対象に、算数オリンピックのメダリスト輩出を目標に掲げる、算数に特化した塾です。当社は、2018年にフランチャイジーとして自由が丘校の運営を開始以来、首都圏を中心に展開を進めてきました。2023年12月末は37教室でしたが、2024年4月には当社グループで121教室となっており、他社様とのアライアンスを含めると220教室を超える展開となっております。

学ぶをたのしむ天才へ。 りんご塾
RINGO JUKU

主な教場 (2024年3月31日現在)

■ 河合塾 マナビス 東京都 7校舎 神奈川県 5校舎 埼玉県 4校舎 千葉県 3校舎 群馬県 1校舎 新潟県 2校舎	■ 城南医志塾 神奈川県 1校舎 ■ Kubotaのうけん (くぼたのうけん) 東京都 7教室 神奈川県 3教室 千葉県 2教室 茨城県 1教室 長野県 1教室	埼玉県 1教室 ■ 城南Kids After School 神奈川県 6校舎 ■ ズー・フォニックス・アカデミー (直営・フランチャイズ) 東京都 6校舎 神奈川県 1校舎 埼玉県 2校舎 その他 3校舎	■ LINGO L.L.C. 東京都 1校舎 ■ 星のおうち 他 東京都 1園 神奈川県 1園 千葉県 6園
■ 城南コベッツ (直営・フランチャイズ) 関東 187教室 東北・北海道 3教室 中部 16教室 近畿 10教室 中国 1教室 九州・沖縄 8教室	■ 城南ルミナ保育園 東京都 1園 ■ 放課後ホームステイ E-CAMP 東京都 1教室	■ 久ヶ原スイミングクラブ 東京都 1校舎	■ ふえありい保育園 埼玉県 14園

※「キッズブレインパーク」は、Kubotaのうけん、ズー・フォニックス・アカデミー等と重複する場合がありますため、教室数は記載いたしません。

Corporate Data (2024年3月31日現在)

商号	株式会社城南進学研究社 (JOHNNAN ACADEMIC PREPARATORY INSTITUTE, INC.)	役員	代表取締役社長 CEO 下村勝己
設立	昭和57年(1982年)9月16日	専務取締役執行役員 COO 千島克哉	
資本金	655百万円	常務取締役執行役員 CFO 杉山幸広	
従業員数(連結)	392名(講師、契約社員等の臨時雇用者は含みません。)	取締役(監査等委員) 宮本和人	
本社所在地	神奈川県川崎市川崎区駅前本町22番地2	社外取締役(監査等委員) 西村泰夫	
主な事業内容	学習塾、その他各種教室の経営 フランチャイズチェーンシステムによる学習塾等の募集及び経営指導 大学、高校及び中学受験用教材の企画、製作、販売 能力開発、保育に関する事業 スイミングスクール及びスポーツジムの運営	社外取締役(監査等委員) 阿曾友淳	
		執行役員 CBO 飯塚健二	
		執行役員 CAO 服部和佳子	
			※2024年6月27日現在

Stock Information (2024年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 33,000,000株
■発行済株式の総数 8,311,533株(自己株式626,307株を除く)
■株主数 14,247名
■大株主一覧

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
有限会社シモムラ	2,690,000	32.3
下村 勝己	977,000	11.7
株式会社学研ホールディングス	400,000	4.8
下村 友里	379,000	4.5
山崎 杏里	379,000	4.5
深堀 和子	320,000	3.9
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	280,000	3.3
小川 由晃	220,000	2.6
株式会社みずほ銀行	192,000	2.3
深堀 雄一郎	120,000	1.4
深堀 泰弘	120,000	1.4

(注) 上記大株主のほか、当社は自己株式626,307株を保有しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 (そのほか臨時に必要あるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告方法	電子公告 https://www.johndan.co.jp/ir/notification.html 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507
電話お問い合わせ先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-288-324
単元株式数	100株
証券コード	4720
※株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い 株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。お届出が済んでいない株主さまは、お取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。	

第42回定時株主総会決議ご通知

- 報告事項 1. 第42期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告、連結計算書類の内容及び監査結果の報告をいたしました。
2. 第42期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容及び報告をいたしました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
本件は、原案のとおり承認可決されました。
- 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)3名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)に下村勝己、千島克哉、杉山幸広の3氏が選任され就任いたしました。
- 第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、監査等委員である取締役に宮本和人氏が選任され就任いたしました。

以上